

コミュニティ

南加岐卓県人会

新会長に奥田貞沖氏

ウェブサイト活用も推進

南加岐卓県人会の二〇〇七年度総会と新年親睦会が一月二十八日、ガーデン市の讃岐の里レストランで開催され、奥田サム貞沖会長ら新役員が選出された。

昨年八月、任期中中で日本に帰国した北岡前会長と県駐在員事務所の閉鎖に伴い帰国した小木曾さんから寄せられたメッセージの紹介に続き、昨年度の活動報告が奥田新会長からあり、「好評だったボーリング大会」、新たに立ち上げた「県人会のウェブサイト」について報告と説明が行われた。

会計報告では、旧岐卓クラブからの繰越金が県人会のアカウントに繰り入れられたことなど、田口トレーシーさんからあり、承認された。

会員数六十人のうち二十八人が出席。アメリカに来てまだ二カ月という会員から、三十五年前にロサンゼルスに来た時、羅府新報のお知らせ欄

で岐卓県人会があることを知ってすぐに入会した人や滞米四十年以上の会員まで、一人ひとりが自己紹介に立ち、出身地のことや滞米生活の体験などを語り合った。小さい

子供連れの家族や若い会員も多く、これからの県人会活動、発展が楽しみといった県人会だ。
本年度の主な活動として、バーベキュー・ピクニック、



新年総会に集まった南加岐卓県人会の会員ら

ボーリング大会、日帰りバスツアー、カラオケ交流会、ウェブサイトの活用などが計画されている。

新役員は次の通り。（敬称略）

▽会長 奥田サム貞沖▽副会長 田口トレーシー、我部優子▽幹事 水谷ハッピー、八木左千子▽顧問 二村慎次、林茂
（石原）